

INFORMATION

「乗合バスにおける二人乗りベビーカーのバス利用についてのとりまとめ」公表へ

2019年10月、双子のお母さんが二人乗りベビーカーにお子さんを乗せてバスを利用しようとしたところ、乗車拒否をされたことがニュースになりました。それから約半年が経った2020年3月末、国土交通省より、乗合バスにおける二人乗りベビーカーの利用についてのとりまとめが発表されました*。ウェブページには「…標準的な構造の二人乗りベビーカーについて、乗合バス車内におけるベビーカーの安全性を検証したうえで、…(中略)…一定条

件のもとで折りたたまずに使用できるよう取り扱うことを基本とする」と明記されています。

このような決定が発表されるに至ったのは、認定NPO法人フローレンスの市倉加寿代氏や、市倉氏が主宰されている「多胎育児のサポートを考える会」の尽力が非常に大きいです。2019年9、10月に実施した全国の多胎のご家族に向けた「多胎児家庭の育児の困りごとに関するアンケート調査」では1500件を超える回答が寄せられ、ご家族の切実な思い

が東京都バス協会や、小池百合子東京都知事に届けられました。全国の各バス事業者の具体的な対応や、実際にベビーカーを折りたたまず利用した時に快く乗れる環境が作れるのか、などがさらなる課題だそうです。

双子を持つお母さんの環境が良くなっていくことを祈るばかりです。

* https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo09_hh_000235.html